

アメリカ交響楽 (1945)

RHAPSODY IN BLUE

メディア 映画

ジャンル 伝記 音楽

製作国 アメリカ

色彩 B&W

時間 130分

初公開日 1947/03/25

公開情報 セントラル

【解説】

『ラプソディ・イン・ブルー』、『スワニー』、『巴里のアメリカ人』、『ポギーとベス』など数々の名曲を生み出した、アメリカを代表する作曲家ジョージ・ガーシュウインの短い生涯を描いた伝記作品。最初から最後まで、彼の生み出したメロディが全編を埋め尽くし、この不世出の天才がいかにして誕生し成長していったかが語られる。楽曲に救われた感はあるものの、音楽伝記映画としてフォーミュラを崩さない造りには好感が持てる。

【クレジット】

監督	アーヴィング・ラパー	Irving Rapper
製作	ジェシー・L・ラスキー	Jesse L. Lasky
原作	ソニア・レヴィン	Sonya Levien
脚本	ハワード・コッチ	Howard Koch
	エリオット・ポール	Elliot Paul
	クリフォード・オデッツ	Clifford Odets (ノンクレジット)
撮影	ソル・ポリト	Sol Polito
作曲	マックス・スタイナー	Max Steiner
音楽	レオ・F・フォーブス테인	Leo F. Forbstein
	レイ・ハインドーフ	Ray Heindorf
	ファーディ・グロフェ	Ferde Grofe
出演	ロバート・アルダ	Robert Alda
	ジョーン・レスリー	Joan Leslie
	アルバート・バッサーマン	Albert Basserman
	アレクシス・スミス	Alexis Smith
	ジュリー・ビショップ	Julie Bishop
	オスカー・レヴァント	Oscar Levant
	チャールズ・コバーン	Charles Coburn